キャリアコンサルタント更新講習
【技能講習】効果的な面談記録の書き方講座

オンライン講習時の理解度テスト、アンケートの提出方法について

※WEBフォームからの提出となります。
※講習実施後、3日以内に提出をお願いします。

▶理解度テストの提出方法について

以下のURLから提出をお願いいたします。
【技能講習】効果的な面談記録の書き方講座
https://self-cd.or.jp/cc-rikaido-1

提出後、講師が採点を行い、合格した受講者に修了証をメールでお送りいたします。（理解度テスト送付から1週間程度）
尚、残念ながら合格できなかった受講者は、追加の理解度テストを提出いただくことになります。

▶アンケート（厚生労働省向け&当協会）の提出方法について

以下のURLから提出をお願いいたします。
https://self-cd.or.jp/cc-questionnaire

一般社団法人セルフキャリアデザイン協会

理解度テスト
効果的な面談記録の書き方講座

受講日：　　年　　月　　日

氏名：

課題１：確認テスト

課題２：記述問題（本講座で学んだことを今後にどう生かしていくかについて200文字以上で記載）

課題１：確認テスト

① 正しい選択肢を一つ選びなさい。

1. キャリアコンサルタントが連携する相手は専門家に限られる
2. 連携することが想定される場合、クライアントから同意を得ておく必要がある
3. 記録を残さない場合は、守秘義務の説明を省いても良い
4. 同意を取るときは全て、書面でとる必要がある

② 正しい選択肢を一つ選びなさい。

1. キャリアコンサルタントが連携する外部の専門家は、それぞれが守秘義務を負っている為、面談記録は自由に開示できる。
2. 情報共有の可能性を伝えていれば、面談記録は開示できる。
3. 情報を共有する場合、目的や内容、連携先を同意した上で共有することが望ましい。
4. キャリアコンサルタントとして必要があると認められる場合は、積極的な情報開示が大切である。

③ 次の守秘義務の例外のうちで、間違っているものを一つ選びなさい。

1. 法律に定めのある場合
2. クライアントの同意を得た場合
3. 生命の危機にある場合
4. 上長の許可を得た場合

④ 正しい選択肢を一つ選びなさい。

1. 上司に連携することが要求された為、コンサルティング情報を迅速に開示した。
2. 守秘義務に例外はなく、情報があるか無いかを含めて開示の必要はない。
3. 自殺の懸念がある場合など、本人の同意がなくても個人情報の開示ができる場合がある。
4. 同じキャリアコンサルタント同士なら、面談記録を見せ合うことは問題がない。

⑤ 正しい選択肢を一つ選びなさい。

1. 面談シートはクライアントに要求されても見せる必要はない
2. 面談シートの内容と実施報告の内容は直接関係がない

3. 場面によって面談シートを使い分けることが効果的である
4. メモを取る前には、必ずクライアントからの同意を取る必要がある

⑥ 正しい選択肢を一つ選びなさい。

1. PREP 法において、最初の P と最後の P の内容が変わることがある
2. ホールパート法で記載する場合、パートの部分は箇条書きである必要がある
3. 結起承転結法は反対意見を取り入れた構成を作りやすい
4. STAR 法は状況、行動、結果という流れで構成される

⑦ 間違っている選択肢を一つ選びなさい。

1. ホールパート法では、理由を必ず３つ挙げなければならない
2. PREP 法の「E」は、「R」よりも具体的な事柄となる場合が多い
3. STAR 法は自己 PR を作成する際などに用いられる
4. 結起承転結法は、話の流れを整理したい時に有効である

⑧ 次の文は結起承転結法で書かれたものを順不同で並べ替えたものです。正しい文章になるよう番号を並べ替えなさい。

①きっかけは社内のキャリア面談です。
②反面、今まで親や周りの判断が自分の判断より正確だし良かったという思いもある。
③そこで、「ずっと引かれたレールを走っている」という自分にモヤモヤするようになったとのことです。
④会社を辞めて転職しようと考えて相談にこられました。
⑤それ故に、転職を考えたがまだ辞められず、転職活動もできず相談にきています。

⑨ 次の文は STAR 法で書かれたものを順不同で並べ替えたものです。正しい文章になるよう番号を並べ替えなさい。

①従って、キャリアの棚卸をしながら共感と承認を行う必要があるでしょう。
②現状、自己効力感が極端に低く感じます。
③具体的には、アセスメントを用いたり、ジョブ・カードを用いるなど言語化に努めます。
④その結果、クライアントが目標を意識し行動できるように支援をしていく。

⑩ 次の文は PREP 法で書かれたものを順不同で並べ替えたものです。正しい文章になるよう番号を並べ替えなさい。

①例えば、就活の際の最終決定は母親が出している。また、転勤に関しても上司が言うからという理由があるようでした。
②なぜなら、周りの人を常に感じて決定をしてきているためです。
③以上より、まじめで誠実ではあるが、自己決定できない意思の弱さを感じます。
④まじめで誠実だが、意思は弱く感じます。

課題２：本講座で学んだことを今後にどう生かしていくかについて200文字以上で記載してください

内容で守秘義務について触れること。

200

お疲れ様でした！